

# 2023年度事業報告書

2023年4月1日より2024年3月31日まで

公益財団法人 窓研究所

## I. 事業活動

### 公1 建築文化に関する助成事業

#### (ア) 研究助成（公募）

建築文化に関連する領域にて、新規性、独創性が高く、学術的、社会的に広がりのある研究を募り、その研究活動へ助成を行うことで、建築文化の発展と振興を総合的に促進することを目的といたします。今年度は、計画上採択予定数が10件でしたが、興味深いテーマが数多くあり、予算内において13件を採択し助成金を支給いたしました。

また、助成研究成果公表の場として、研究報告会を4月15日に開催いたしました。

CCA（カナダ建築センター）への研究者派遣事業は、第2期採択者3名のフェローを7月から9月に派遣し、8月に中間報告会を行いました。

#### (イ) 出版助成（公募）

建築文化に関連する領域にて、新規性、独創性が高く学術的、社会的に広がりのある国内未刊行の書籍・図画を募り、その出版への助成を行うことで、建築文化の発展と振興を総合的に促進することを目的といたします。今年度は、計画通り3件を採択いたしました。また、2020年度、2022年度に採択した2案件が出版となり、助成金を支給いたしました。

#### (ウ) 文化活動助成（公募）

建築文化に関連する領域にて、新規性、独創性が高く、学術的、社会的に広がりのある展覧会、講演会、シンポジウム等を募り、その活動への助成を行うことで、建築文化の発展振興を総合的に促進することを目的といたします。今年度は、3件を採択し助成金を支給いたしました。

### 公2 建築文化に関する普及啓発事業

#### (ア) 展覧会等

建築文化に関わる芸術および学術分野の発展と普及啓発を図ることを目的として、展覧会等を開催いたします。展覧会等は不特定多数に向けた社会性を意識した建築文化への興味を高める内容とし、必要に応じ、展覧会期間中に、ワークショップや講演会等を開催するとともに、他の公益財団法人・独立行政法人等とも連携するなどして、広く普及啓発を行います。

2022年9月より展覧会『WINDOWOLOGY』展が、窓の博物館であるVillum Window Collection（コペンハーゲン）の特設会場にて継続開催となっておりますが8月に終了いたしました。延べ4,546名のご来場をいただきました。

##### 『WINDOWOLOGY』展の開催

開催場所：Villum Window Collection（コペンハーゲン）

展覧会名：“Windowology（窓学：窓は文明であり、文化である）”

会期：2022年9月15日～2023年8月15日

主催：Villum Window Collection

企画：窓研究所

### (イ) 講演会、シンポジウム等

建築文化に関わる芸術および学術分野の発展と普及啓発を図ることを目的として、講演会、シンポジウム、トークイベント、研究報告会等を開催いたします。講演会等は不特定多数に向けた、より専門的な知識や思考を深める内容とし、必要に応じ、他の公益財団法人・独立行政法人等と連携し、意識の高い方々の主体的な参加を促すことで普及啓発を行います。今年度は、CCAと九州大学で協働して整備している葉祥栄 アーカイブを支援し、その作品を通じて、窓の重要な要素である「光」をテーマにした論考の発信を行いました。また、2024年度に開催予定の「葉祥栄 光をめぐる旅」と題したシンポジウム実施に向けて準備を始めました。また3月4日に「旅と窓」というトークイベントを南青山の新建築書店株式会社において開催いたしました。

### (ウ) 各種媒体による情報発信等

建築文化に関わる芸術および学術分野の発展と普及啓発を図ることを目的として、建築文化に関連する幅広い知見や調査研究結果の公表等を、国内外へ向け適切な手段を用いつつ、継続的に情報発信し提供することで、より幅広い方々への普及啓発を行いました。

- (a) ・ホームページ、SNS、ニュースリリース、メールマガジン等電磁的方法による情報発信を行いました。
  - ・窓に関連する新規記事を発信。年間33件を配信いたしました。  
(インタビュー／コラム／リサーチ)
  - ・窓の歴史、窓の事例集のアーカイブを新たに立ち上げました。
- (b) ・窓学関連の書籍出版のための準備を行いました。
- (c) ・他団体の展覧会、出版、文化活動等に対する協賛等は案件がありませんでした。
- (d) ・その他普及啓発に必要な広報活動等を随時行いました。

### (エ) 調査等

建築文化に関わる芸術および学術分野の情報提供のため、社会ニーズを踏まえた各種情報の収集および調査を行います。情報収集および調査テーマについては近年の傾向や社会的な需要があるものを設定いたします。

- ・研究テーマ、下記3件を推進いたしました。年度末現在継続中です。  
(窓の基礎データ調査、モダニズム建築の窓事例収集、アジア地域の窓の歴史調査)

## II. 管理活動

### 1 理事会に関する事項

- 2023年 5月17日 第21回 定時理事会の実施
- 2023年 7月24日 第22回 臨時理事会の実施
- 2023年12月12日 第23回 臨時理事会の実施
- 2024年 2月13日 第24回 臨時理事会の実施
- 2024年 3月14日 第25回 定時理事会の実施

### 2 評議員会に関する事項

- 2023年 6月 7日 第 9回 定時評議員会の実施
- 2024年 2月23日 第10回 臨時評議員会の実施

以 上

2023年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2024年6月30日

公益財団法人窓研究所財務諸表に対する注記

貸借対照表  
2024年3月31日

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
預金			
普通預金	6,773,202	11,493,851	△ 4,720,649
当座預金	5,599,631	5,639,012	△ 39,381
貯蔵品	14,326	18,421	△ 4,095
流動資産合計	12,387,159	17,151,284	△ 4,764,125
2. 固定資産			
(1)基本財産			
預金			
普通預金	49,537,868	40,653,137	8,884,731
当座預金	657,577,415	843,576,944	△ 185,999,529
投資有価証券	200,614,000	0	200,614,000
特定金銭信託	5,397,636,419	4,653,763,533	743,872,886
基本財産合計	6,305,365,702	5,537,993,614	767,372,088
(2)特定資産			
什器備品	6,601,026	11,549,678	△ 4,948,652
ソフトウェア	8,374,977	11,808,217	△ 3,433,240
建物付属設備	3,176,471	3,511,389	△ 334,918
特定資産合計	18,152,474	26,869,284	△ 8,716,810
(3)その他固定資産			
什器備品	604,622	894,139	△ 289,517
保証金	0	3,010,000	△ 3,010,000
その他の固定資産合計	604,622	3,904,139	△ 3,299,517
固定資産合計	6,324,122,798	5,568,767,037	755,355,761
資産合計	6,336,509,957	5,585,918,321	750,591,636
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	12,202,228	16,939,928	△ 4,737,700
預り金	184,931	211,356	△ 26,425
流動負債合計	12,387,159	17,151,284	△ 4,764,125
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	12,387,159	17,151,284	△ 4,764,125
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	6,323,518,176	5,564,862,898	758,655,278
指定正味財産合計	6,323,518,176	5,564,862,898	758,655,278
(うち基本財産への充当額)	( 6,305,365,702)	( 5,537,993,614)	( 767,372,088)
(うち特定資産への充当額)	( 18,152,474)	( 26,869,284)	( △8,716,810)
2. 一般正味財産	604,622	3,904,139	△ 3,299,517
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
正味財産合計	6,324,122,798	5,568,767,037	755,355,761
負債及び正味財産合計	6,336,509,957	5,585,918,321	750,591,636

正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金振替額	178,787,923	162,662,815	16,125,108
経常収益計	178,787,923	162,662,815	16,125,108
(2) 経常費用			
①. 事業費	146,734,622	128,333,532	18,401,090
助成事業費	73,188,402	59,616,852	13,571,550
普及啓発事業費	60,746,600	56,116,955	4,629,645
事業共通費	12,799,620	12,599,725	199,895
②. 管理費	37,384,454	35,543,818	1,840,636
経常費用計	184,119,076	163,877,350	20,241,726
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,331,153	△ 1,214,535	△ 4,116,618
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,331,153	△ 1,214,535	△ 4,116,618
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取寄付金振替額	1,723,447	0	1,723,447
支払助成金返還額	1,231,636	0	1,231,636
精算金	800,000	0	800,000
雑収入	0	498,451	△ 498,451
経常外収益計	3,755,083	498,451	3,256,632
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1,723,447	0	1,723,447
経常外費用計	1,723,447	0	1,723,447
当期経常外増減額	2,031,636	498,451	1,533,185
当期一般正味財産増減額	△ 3,299,517	△ 716,084	△ 2,583,433
一般正味財産期首残高	3,904,139	4,620,223	△ 716,084
一般正味財産期末残高	604,622	3,904,139	△ 3,299,517
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	500,000,000	500,000,000	0
基本財産運用益			
基本財産運用益	46,792,725	75,458,272	△ 28,665,547
受取利息	176,961	20,597	156,364
基本財産評価損益等	392,196,962	△ 431,210,277	823,407,239
一般正味財産への振替額	△ 180,511,370	△ 162,662,815	△ 17,848,555
当期指定正味財産増減額	758,655,278	△ 18,394,223	777,049,501
指定正味財産期首残高	5,564,862,898	5,583,257,121	△ 18,394,223
指定正味財産期末残高	6,323,518,176	5,564,862,898	758,655,278
III 正味財産期末残高	6,324,122,798	5,568,767,037	755,355,761

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続組織の前提に関する注記

該当事項はありません。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

…決算時の市場価格等に基づく時価法を採用しております。

市場価格のない株式等

…個別法による原価法を採用しております。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及びソフトウェアについては、定額法を採用しております。

#### (3) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

### 3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

#### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(1) 基本財産				
預金				
普通預金	40,653,137	14,814,603	5,929,872	49,537,868
当座預金	843,576,944	487,813,624	673,813,153	657,577,415
投資有価証券	0	200,614,000	0	200,614,000
特定金銭信託	4,653,763,533	1,353,842,518	609,969,632	5,397,636,419
小計	5,537,993,614	2,057,084,745	1,289,712,657	6,305,365,702
(2) 特定資産				
什器備品	11,549,678	516,890	5,465,542	6,601,026
ソフトウェア	11,808,217	0	3,433,240	8,374,977
建物付属設備	3,511,389	0	334,918	3,176,471
小計	26,869,284	516,890	9,233,700	18,152,474
合計	5,564,862,898	2,057,601,635	1,298,946,357	6,323,518,176

(注) 当期増加額及び当期減少額は、基本財産内部及び特定資産内部の増減を除いております。

#### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)
(1) 基本財産			
預金			
普通預金	49,537,868	49,537,868	0
当座預金	657,577,415	657,577,415	0
投資有価証券	200,614,000	200,614,000	0
特定金銭信託	5,397,636,419	5,397,636,419	0
小計	6,305,365,702	6,305,365,702	0
(2) 特定資産			
什器備品	6,601,026	6,601,026	0
ソフトウェア	8,374,977	8,374,977	0
建物付属設備	3,176,471	3,176,471	0
小計	18,152,474	18,152,474	0
合計	6,323,518,176	6,323,518,176	0

6. 固定資産の取得価額、減価償却費及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
什器備品	27,487,924	20,886,898	6,601,026
ソフトウェア	17,166,200	8,791,223	8,374,977
建物付属設備	5,631,526	2,455,055	3,176,471
小計	50,285,650	32,133,176	18,152,474
その他固定資産			
什器備品	4,535,298	3,930,676	604,622
小計	4,535,298	3,930,676	604,622
合計	54,820,948	36,063,852	18,757,096

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
指定寄付金の使用による振替額	178,787,923
経常外収益への振替額	
固定資産除却による振替額	1,723,447
合計	180,511,370

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載しているため、内容の記載を省略しております。

財産目録  
2024年3月31日

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	預金	普通預金	公益目的事業の運転資金として	5,655,276		
		普通預金	管理活動の運転資金として	1,117,926		
		当座預金	公益目的事業の運転資金として	2,799,816		
		当座預金	管理活動の運転資金として	2,799,815		
		手元保管(切手等)	管理活動に供する貯蔵品	14,326		
流動資産合計				12,387,159		
(固定資産)	基本財産	預金	普通預金	公益目的保有財産として運用益を公益目的事業に使用している	23,679,364	
			普通預金	管理活動財産として運用益を管理活動に使用している	25,858,504	
			当座預金	公益目的保有財産として運用益を公益目的事業に使用している	76,900,249	
			当座預金	管理活動財産として運用益を管理事業に使用している	580,677,166	
	投資有価証券	社債	公益目的保有財産として運用益を公益目的事業に使用している	100,307,000		
		社債	管理活動財産として運用益を管理事業に使用している	100,307,000		
		特定金銭信託	債券	公益目的保有財産として運用益を公益目的事業に使用している	2,698,818,212	
	特定資産	投資信託	債券	管理活動財産として運用益を管理活動に使用している	2,698,818,207	
			投資信託	フィルム、展示品	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	2,246,453
			什器備品	壁面収納、テーブル、複合機	法人管理財産であり、法人管理活動に使用している	4,354,573
	その他固定資産	什器備品	ソフトウェア	ウェブサイト制作	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	8,374,977
			建物付属設備	千代田区神田和泉町1-1 照明工事、電気工事、床 工事	法人管理財産であり、法人管理活動に使用している	3,176,471
			什器備品	絵画、像、フィルム等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	558,530
			什器備品	カメラ、ビデオカメラ、 プロジェクター、チェア	法人管理財産であり、法人管理活動に使用している	46,092
	固定資産合計				6,324,122,798	
資産合計				6,336,509,957		
(流動負債)	未払金	委託費、給料等に対する未払金等	公益目的事業、法人管理活動に供する備品購入等の未払い分	12,202,228		
		預り金	源泉税預り金	184,931		
流動負債合計				12,387,159		
固定負債合計				0		
負債合計				12,387,159		
正味財産				6,324,122,798		